

(下から $\alpha\%$ の点 x) \longleftrightarrow (得点 T)

この得点を、T得点といいます。T得点は、もとの得点の分布が正規分布をする場合には、偏差値と一致します。

このようにして、5教科の得点をすべてT得点に変換しておけば、これらはみな同一の規準分布で変換されているわけですから、T得点どうしの比較は、すべて同一の基準分布の上でなされることになり、正確に比較することができます。

次に、T得点の求め方について説明します。

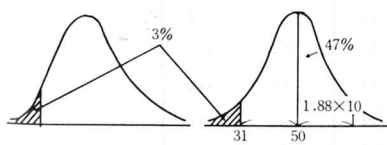
k	
0.20	0.0793
1.88	0.4699

○ まず、得点の分布で、下から3%の点に対するT得点は、正規分布表と、正規分布の対称性によって、31点と求めることができます。(図13)

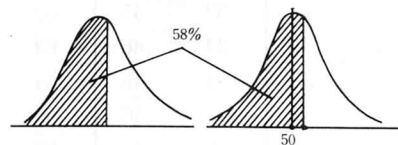
○ また、得点の分布で、下から58%の点に対するT得点は、52点になります。(図14)

(図13)

(図14)



$$50 - 1.88 \times 10 = 31$$



$$50 + 0.20 \times 10 = 52$$

このようにして、T得点を求めることができますが、これではいちいち計算するのが面倒ですので、得点の分布の、下からの累積相対度数(%)と、そ